

会 長 方 針

2019～2020年度

会長 青木 誠

活 動 方 針

私たちロータリーアンは世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。ロータリーの奉仕を通じて、有能で、思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

今年度当クラブは原点に戻り、ロータリーの目的、四つのテスト、五大奉仕をより深く理解し実践していきます。また、会員相互の懇親を深め、元気なクラブづくりを目指します。そして何より、皆様の心に楽しい思い出が残る一年となりますよう活動してまいります。

活 動 計 画

1. R I ロータリー賞への積極的なチャレンジ
◇指定された項目をクラブの計画にあげ、受賞資格を得る活動がなされるよう奨励する
2. 会員増強と維持
◇班別集会を多用し、情報の収集・提供と会員相互の意思疎通を図りながら、女性会員や若い会員の入会と既存会員の維持 純増2名以上
3. 戦略計画の推進
◇公共イメージと認知度の更なる向上
◇中・長期計画の策定と短期計画の実行
4. R財団・米山奨学会への寄付
◇年次寄付200ドル以上/人
◇ポリオ寄付40ドル以上/人
◇恒久基金1,000ドル以上/クラブ
◇米山奨学会寄付20,000円以上/
5. 姉妹クラブとの交流
◇台北士林RC・寒河江RCとの更なる交流